

7. 秋期の捕獲事業の実施

7-1 餌による誘引

7-1-1 給餌方法

平成29年10月19日に餌場12ヶ所を設置し、週2回の頻度で給餌を実施した。餌の種類はヒグマの誘引を避けるため、ヘイキューブを使用し、木製の餌箱に約5kgを入れるようにした(写真7-2)。また、雨の影響を避けるため、屋根付きの餌場(写真7-3)も2ヶ所で試行した。

各餌場には自動撮影カメラを併設し、エゾシカの出現状況の把握に努めた。自動撮影カメラは静止画で5分インターバルに設定した。

作業は捕獲当日と同じ時間帯(午前10時頃)に実施し、使用する車両やメンバーもできるだけ限定した。さらに、作業終了後に笛を吹くなどの合図を行い、エゾシカの学習効果で誘引効果が高まることを期待した。



写真 7-1 餌場



写真 7-2 使用した餌(ヘイキューブ)



写真 7-3 屋根付きの餌場



写真 7-4 餌場に設置した自動撮影カメラ

7-1-2 誘引の結果

餌場を設置した翌日の10月20日には餌場1で最初の採食行動が確認された(写真7-5)。その後も誘引は順調に進行し、11月上旬までにはすべての餌場で採食が確認された。出現時間は夜間が中心で、日中は日の出、日没前後にも出現が見られた。出現頭数は1-3頭の割合が高かった。巻末資料4に各餌場の時間帯別のエゾシカ出現状況を掲載した。なお、秋の捕獲事業で使用した餌の量(ヘイキューブ)は約360kg(30kg12袋)であった。

誘引の状況を踏まえ、11月10日に開催された協議会にて、予定通り11月15日、17日にモバイルカリングによる捕獲を実施することを決定した。



写真 7-5 餌場設置翌日に確認された採食
(餌場1 10月20日)



写真 7-6 餌場への誘引状況
(餌場4 11月8日)

7-2 モバイルカリングの実施結果

7-2-1 実施状況

捕獲当日のタイムスケジュールを表 7-1 に示す。捕獲当日はまず 9 時 30 分から受託者により餌場の給餌を実施した。次に 11 時 45 分に夕張猟友会のメンバーも含め、参加者全員によるミーティングを行い、モバイルカリングを開始した。捕獲路線を巡回（往復）するのに概ね 1 時間から 1 時間半を要した。巡回は 2 回実施し、2 回目の巡回が日没直前に終わるように、間に適宜休憩を挟んだ。休憩は、一旦ゲートから出て、捕獲路線から離れた地点で取るようにした。

表 7-1 秋期のモバイルカリングのタイムスケジュール

9:30	給餌
11:45～	ミーティング モバイルカリング 1 巡目
	休憩
14:30～日没(*)	モバイルカリング 2 巡目
日没後	捕獲個体の回収・計測 終了ミーティング

*日没時刻 11月15日 16:09 11月17日 16:07



写真 7-7 モバイルカリング実施風景 左) ミーティング 右) 開始時

7-2-2 捕獲結果

11月15日、17日ともに捕獲には至らなかった。11月15日については、餌場1と餌場9でそれぞれオス1頭が目撃されたが、すぐに逃走したため、捕獲対象にならず発砲もされなかった。また、11月17日については目撃もなかった。

自動撮影カメラの結果からは、実施している時間帯に餌場に来ていることは確認されており（写真7-8）、捕獲に至らなかった原因として、積雪がないことでエゾシカが容易に逃走できたことや冬期に比べて視覚的にエゾシカを発見しにくいことが考えられた。



写真 7-8 捕獲実施時（11月15日）に餌場で確認されたエゾシカの画像
（左：餌場1、右：餌場9）

表 7-2 秋期のモバイルカリングの捕獲日別の捕獲成功率と捕獲率

捕獲日	目撃回数 (a)	逃走回数	捕獲対象 回数	捕獲回数 (b)	捕獲成功率 (b/a)
11月15日	2	2	0	0	0%
11月17日	0	0	0	0	0%
計	2	2	0	0	0%

捕獲日	目撃数 (d)	逃走数	捕獲対象 数	捕獲数 (e)	捕獲率 (e/d)
11月15日	2	2	0	0	0%
11月17日	0	0	0	0	0%
計	2	2	0	0	0%

8. 冬期の捕獲事業の実施

8-1 餌による誘引

8-1-1 給餌方法

平成30年1月10日に除雪を実施し、餌場12ヶ所を設置した。餌場は秋期の捕獲事業と同じ場所とし、給餌方法、自動撮影カメラの併設と設定は秋期に準じて実施した。ただし、餌の種類については昨年度事業で誘引効果が最も高かった圧片大麦を使用した（写真8-1）

給餌の頻度は当初は週2回とし、捕獲開始の10日前（平成30年1月21日）からは毎日実施した。

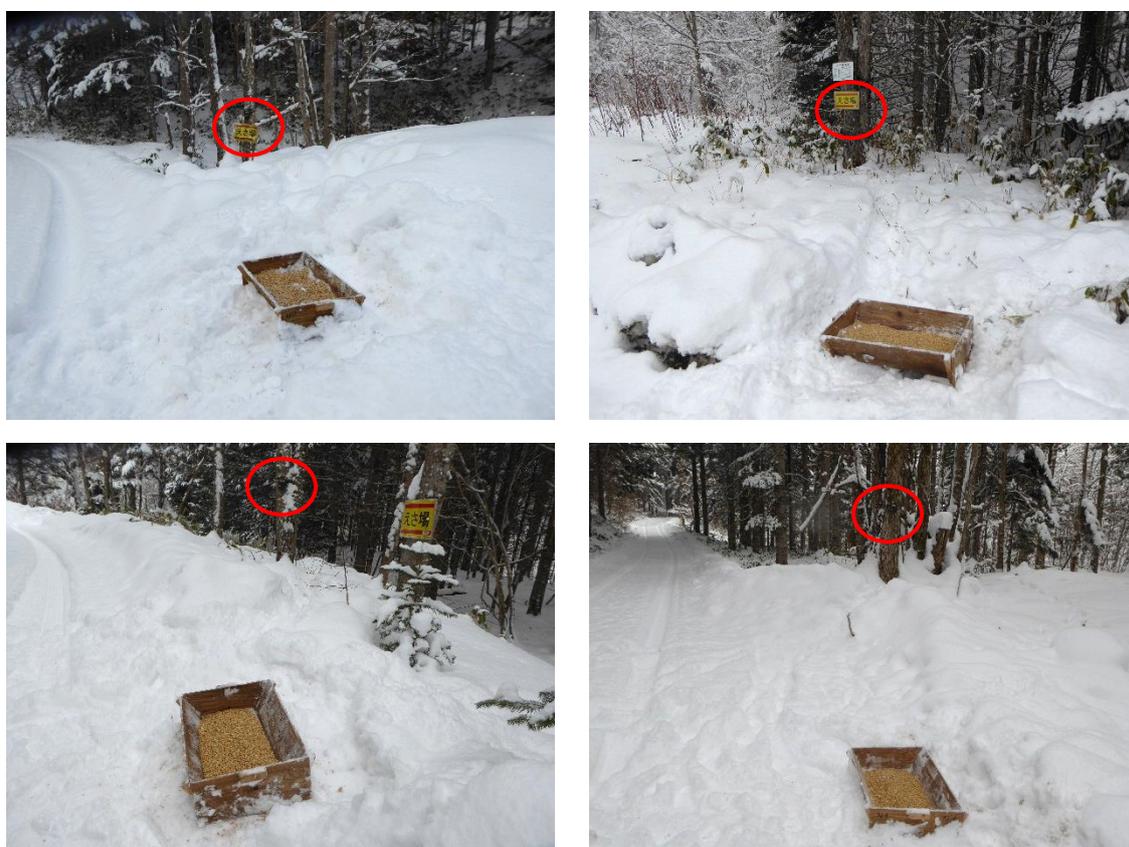


写真 8-1 餌場風景 赤丸は自動撮影カメラ

8-1-2 誘引の結果

餌場を設置した翌日の1月11日には複数の餌場で採食行動が確認された(写真8-2)。その後は誘引が順調に進行した餌場と、あまり進行しない餌場とに大きく分かれ、後者では、捕獲事業が終了するまでほとんどエゾシカが誘引されない餌場もみられた。巻末資料5に各餌場の時間帯別のエゾシカ出現状況を掲載した。なお、捕獲事業全体で使用した餌の量(圧片大麦)は約700kg(20kg 35袋)であった。



写真 8-2 餌場設置翌日(1月11日)のエゾシカの出現状況

8-2 モバイルカリングの実施結果

8-2-1 実施状況

捕獲当日のタイムスケジュールを表 8-1 に示す。捕獲当日はまず 10 時から受託者のスタッフ 3 名により餌場の給餌と小型囲いワナの見回りを実施した。次に 13 時に夕張猟友会のメンバーも含め、参加者全員によるミーティングを行い、モバイルカリングを開始した。その後の実施は、秋期の捕獲事業に準じ、2 回目の巡回が日没直前に終わるように実施した。

表 8-1 モバイルカリング当日のタイムスケジュール

10:00	給餌・小型囲いワナの見回り
13:00～	ミーティング モバイルカリング 1 巡目
	休憩
15:30～日没(*)	モバイルカリング 2 巡目
日没後	終了ミーティング 捕獲個体の計測

*参考 「国立天文台 HP 暦計算室」による夕張市の日没時刻

月日	2/1	2/11	2/21
日没時刻	16:44	16:57	17:11



写真 8-3 モバイルカリング実施風景 左) ミーティング 右) 終了ミーティング

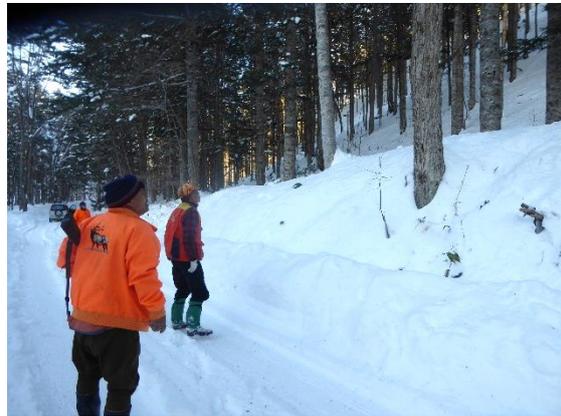


写真 8-4 モバイルカリング実施風景 捕獲班



写真 8-5 モバイルカリング実施風景 回収班

8-2-2 捕獲結果

モバイルカリングの捕獲結果を表 8-2 に示す。全 8 日間での捕獲数は 25 頭となり、1 日あたりの捕獲数は最大 5 頭、最小 1 頭、平均 3.13 頭であった。捕獲個体の内訳は、オス 11 頭、メス 13 頭、性別不明 1 頭となり、0 歳の個体が 10 頭と高い割合を占めた。性別不明の 1 頭については、捕獲当日に発砲したが個体を確認できず、翌日同地点付近にワシやカラスが集まっていたため、現地確認をして、死体を発見したものである。なお、死体は捕食が進んでいたため、性別は判定できなかったが、歯列から年齢は 0 歳と判断された(写真 8-6)。

捕獲された 25 頭のうち、餌場周辺で捕獲された個体は 15 頭であった。特に捕獲路線の中央付近に位置する餌場 7 と 12 の周辺での捕獲が多かった。1 地点で同時に 3 頭が捕獲されたケースもみられた。また、捕獲された個体のうち、1 頭は回収班に配置した射手により捕獲された。

全 8 日間を通じた目撃回数は 38 回でこのうち捕獲の対象となったのは 23 回であった。さらにそのうち捕獲に成功したのは 21 回で、捕獲成功率は 55%であった。同じく目撃数については全部で 77 頭であり、捕獲対象数は 51 頭、捕獲数は 25 頭、捕獲率は 32%であった(表 8-3)。表 8-4 に昨年度事業と浜中町の事例との比較を示す。捕獲成功率、捕獲率ともに昨年度と概ね同様の結果となり、引き続き高い捕獲効率が示された。

表 8-2 モバイルカリングの捕獲日別の捕獲内訳

捕獲日	オス			メス			不明 (*)	計
	成獣	1歳	0歳	成獣	1歳	0歳		
1月31日	1	1	0	2	0	1	0	5
2月1日	2	1	0	0	0	1	0	4
2月5日	0	1	0	0	1	1	0	3
2月6日	0	0	1	2	0	0	0	3
2月14日	0	0	0	0	0	0	1	1
2月15日	0	1	1	2	0	1	0	5
2月19日	0	0	1	0	0	0	0	1
2月20日	0	1	0	0	0	2	0	3
計	3	5	3	6	1	6	1	25

*不明は当日発見できずに翌日死体を回収した個体(性別不明の 0 歳)

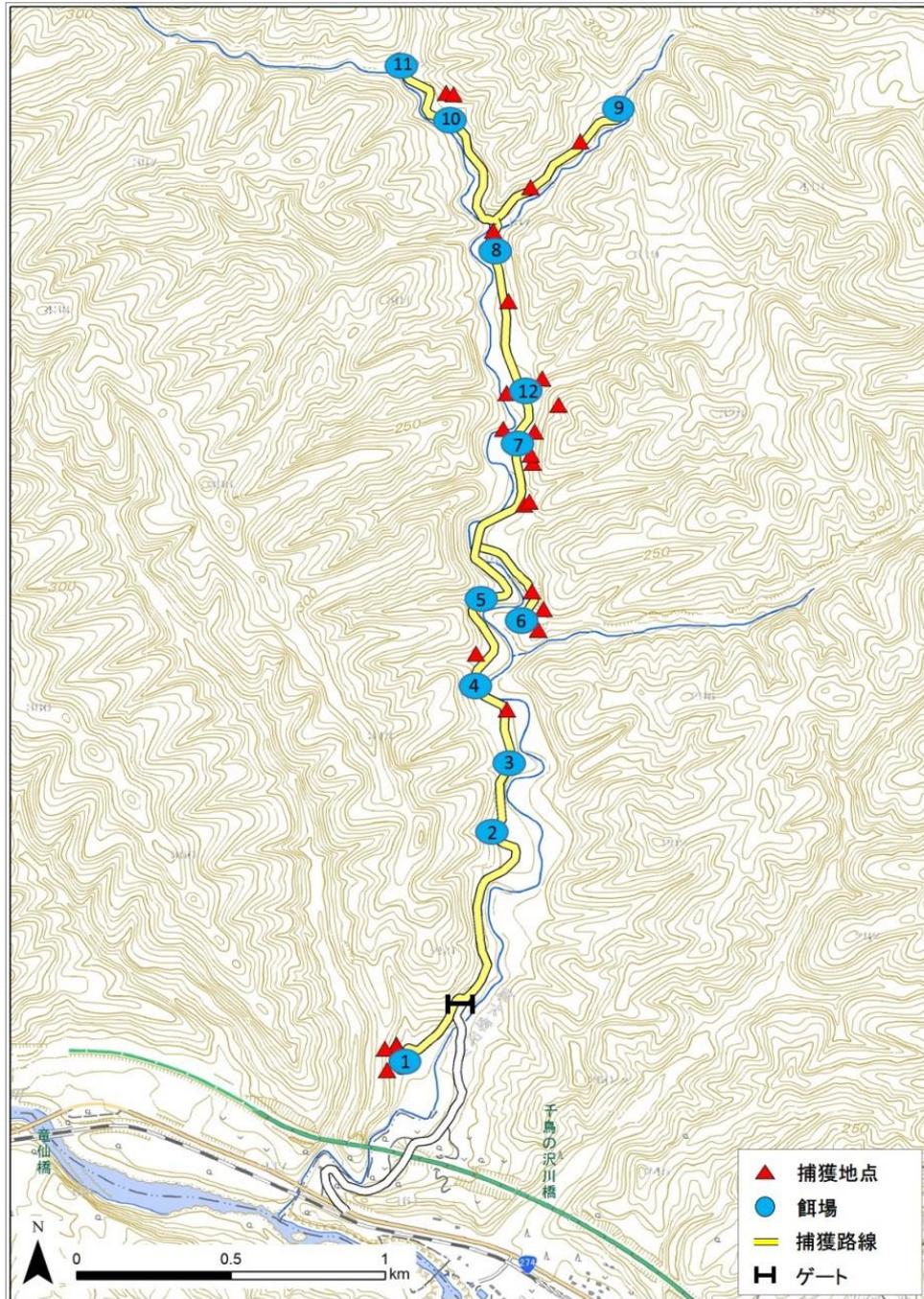


図 8-1 モバイルカリングによる捕獲地点位置図



写真 8-6 翌日発見された個体（性別不明、0歳）

表 8-3 モバイルカリングの捕獲日別の捕獲成功率と捕獲率

捕獲日	目撃回数 (a)	逃走回数	捕獲対象 回数	捕獲回数 (b)	捕獲成功率 (b/a)
1月31日	9	5	4	4	44%
2月1日	5	2	3	2	40%
2月5日	6	3	3	3	50%
2月6日	2	0	2	2	100%
2月14日	5	3	2	1	20%
2月15日	6	1	5	5	83%
2月19日	2	1	1	1	50%
2月20日	3	0	3	3	100%
計	38	15	23	21	55%

捕獲日	目撃数 (d)	逃走数	捕獲対象 数	捕獲数 (e)	捕獲率 (e/d)
1月31日	25	11	14	5	20%
2月1日	12	5	7	4	33%
2月5日	7	3	4	3	43%
2月6日	5	0	5	3	60%
2月14日	10	4	6	1	10%
2月15日	13	2	11	5	38%
2月19日	2	1	1	1	50%
2月20日	3	0	3	3	100%
計	77	26	51	25	32%

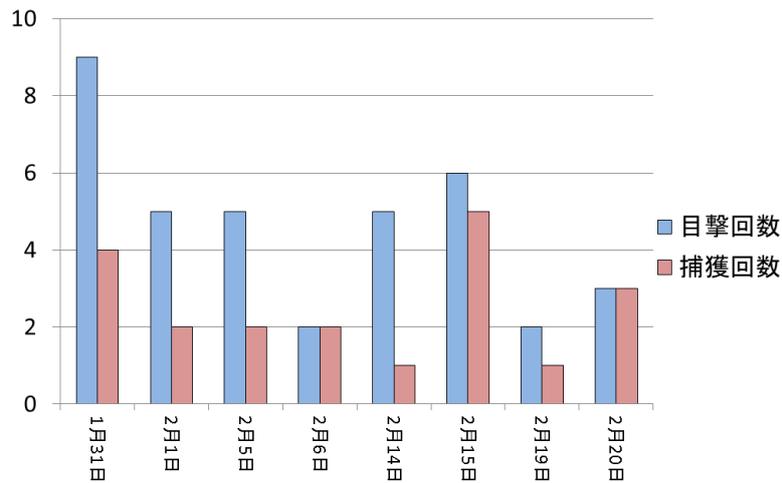


図 8-2 モバイルカリングの捕獲日別の目撃回数と捕獲回数

表 8-4 今年度と昨年度および浜中町の事例との比較

事業区分	目撃回数 (a)	逃走回数	捕獲対象回数	捕獲回数 (b)	捕獲成功率 (b/a)	目撃数 (d)	逃走数	捕獲対象数	捕獲数 (e)	捕獲率 (e/d)
今年度事業	38	15	23	21	55%	77	24	53	25	32%
昨年度事業	38	14	24	20	53%	75	33	43	22	29%
浜中町 (*)	96	42	54	36	38%	289	135	154	41	14%

* 出典 上野ほか 2013

8-3 小型囲いワナ（体重計測式）の実施結果

体重計測式は12月26日に餌場6に設置し、1月10日から誘引を開始した。体重計測式の設置場所の位置関係は図8-3に示す。昨年度事業では林道脇に餌場を設置し、多くのエゾシカが誘引された。そのため、当初は林道脇にワナを設置することを考えたが、除雪車の転回スペースの関係から設置場所の確保が難しかったため、林道から一段下がったトドマツ林内に設置した。そのため、まずは餌場を林道脇に設置し、誘引が進んできたところで、徐々に餌場をワナまで移していく方法を取ることとした。

その結果、林道脇の餌場への誘引は順調に経過したが、ワナ周辺からワナ内部に誘導する段階で時間を要した。捕獲期間の終盤になり、ようやくワナ内部に入ることが確認され、2月19日に1頭の捕獲に成功した。

捕獲された個体はメス0歳であった。捕獲個体は、ポケットネットに追い込んだ上で、電気殺により止め刺しを行った。なお、捕獲を確認したのはモバイルカリングの巡回中であったが、自動撮影カメラの結果から周辺には複数頭の群れで出現していたことが確認された（モバイルカリング巡回時に他のエゾシカの姿は確認されていない）。

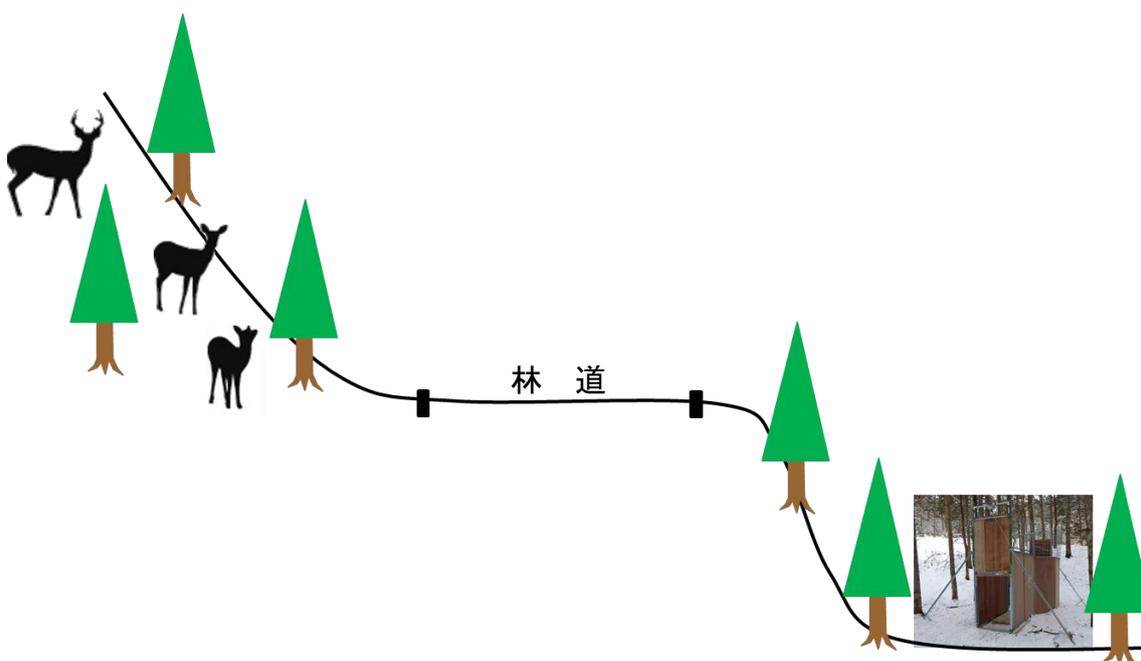


図8-3 小型囲いワナ（体重計測式）の設置地点（横断面の模式図）



写真 8-7 捕獲期間終盤の状況
(2月18日)



写真 8-8 体重計測式での捕獲時の状況



写真 8-9 捕獲直前の様子
(2月19日 13:46)



写真 8-10 捕獲直後の確認時の様子
(2月19日 13:58)



写真 8-11 ポケットネットによる保定



写真 8-12 電気による止め刺し

日付	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1/10																								
1/11																	1							
1/12																								
1/13					1					7				1										
1/14																								
1/15								1		1														
1/16										2														
1/17															2	4								
1/18									4	4		2								2	2		2	
1/19																								
1/20										1														
1/21												8											1	
1/22	3	2																						
1/23		4	4				1		4									5	1				4	3
1/24	1	3	2					3	2												1			
1/25	5																							
1/26																								
1/27																								
1/28	4	5	3	4							1	1								1	4			
1/29														1	1	1	5	1				1		
1/30					1									1										
1/31	2		3								6													
2/1 林道沿いから小型囲いワナの前にカメラを移設																								
2/1										1														
2/2																								
2/3																			2		1			
2/4																					1	1		
2/5																			1	1	1			
2/6																								
2/7			3	3													4					2		
2/8	3	2	1																					
2/9	5	3																						
2/10																								
2/11																								
2/12																								
2/13	1										2			2										
2/14																								
2/15		1	1	2										4										
2/16		3	2	1											1	3	1	1	1				4	2
2/17					1	1																		
2/18	1	2													3	1	1				3	1		2
2/19	3														3						2	2	2	
2/20																								
2/21																								

図 8-4 小型囲いワナ（体重計測式）の時間帯別のエゾシカ出現状況

- エゾシカが撮影された時間帯、数字はその時間帯に撮影された頭数の最大値
- 作業等により人為的なく乱があった時間帯
- 自動撮影カメラに不具合があった時間帯

8-4 小型囲いワナ（サークルD）の実施結果

サークルDは12月1日に餌場9に設置し、1月10日から誘引を開始した。その結果、ワナから50mほど離れたトドマツ林内まではエゾシカが頻繁に来て、餌による誘引にも成功したが、ワナ周辺に設置した餌場にはほとんど出現しなかった。捕獲開始時に至っても、状況に大きな変化はなく、エゾシカが誘引できていない状況であった。

そのため、協議会構成員と協議を行い、現状では捕獲できる可能性が低いと判断し、移設候補先のうち、餌場1にワナを移設することとした。移設作業は2月7日に実施した。

しかし、ワナの移設後から、エゾシカの出現状況が大幅に低下してしまい、新たな餌を追加するなどの工夫も行ったが、1-2頭のエゾシカが周辺に出てくるだけで、最終的に捕獲には至らなかった。

一方、ワナを移設した後の、餌場9ではその後エゾシカが出現するようになったことから、ワナが存在に対してエゾシカが警戒し、誘引の不調を招いていたことが示唆された。



写真 8-13 ワナの設置状況（餌場9）
奥のトドマツ林（赤丸付近）から近づかず



写真 8-14 サークルD移設後の状況（餌場9）



写真 8-15 移設後の状況（餌場1）
内部に餌としてササを置いている



写真 8-16 移設後の誘引状況（餌場1）
（2月18日18:09）

日付	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1/10																								
1/11																								
1/12																								
1/13																								
1/14					2	2																		
1/15																								
1/16																								
1/17																								
1/18																								
1/19																								
1/20																								
1/21																								
1/22																								
1/23																								
1/24																								
1/25																								
1/26																								
1/27																								
1/28																								
1/29																								
1/30																								
1/31																								
2/1																								
2/2																								
2/3																								
2/4																								
2/5																								
2/6																								
2/7 サークルDを餌場9から餌場1に移設																								
2/7																								
2/8																								
2/9																								
2/10																								
2/11																								
2/12																								
2/13																								
2/14																								
2/15																								
2/16																								
2/17																								
2/18																								
2/19																								
2/20																								
2/21																								
2/22																								
2/23																								
2/24																								
2/25																								

図 8-5 餌場 9 (サークル D) の時間帯別のエゾシカ出現状況

- エゾシカが撮影された時間帯、数字はその時間帯に撮影された頭数の最大値
- 作業等により人為的なく乱があった時間帯
- 自動撮影カメラに不具合があった時間帯

日付	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
1/10																								
1/11																								
1/12																								
1/13																								
1/14																			2	2				
1/15																1			3	3				
1/16		1								3								2	2					2
1/17	2	2	2				4	2									2	1		1	4	1		3
1/18	4								1															
1/19																								
1/20												1		2	2			2	2			2		4
1/21		2	2				2																	
1/22																								
1/23																			2	2				2
1/24																							1	3
1/25	2				1																			
1/26		2					2				2	1	1	1	1					1	1			
1/27					2																			
1/28																			1					
1/29										4	2													
1/30															1				1					
1/31									2	2					1	2								
2/1								1				1												1
2/2	1								1					3	4	3		1	1		1	1		
2/3					1				2	1					3	3		1	1	1				
2/4												1		1		1		4	4					6
2/5	1	2	1						1	1	1	4						4	4			2	1	2
2/6	7	4	5	3					1	2	2		1			2	2							
2/7 サークルDを餌場9から餌場1に移設																								
2/7			1									1						1		1				
2/8												1	1	1	1				1	1				1
2/9	1																		1					
2/10															1			1	1					
2/11							1	1											1		1			
2/12																								
2/13																								1
2/14			1												1			1	1			1		
2/15																1					1			
2/16																								
2/17																								
2/18																				2				
2/19																								
2/20																								
2/21																								
2/22																			1		1		1	
2/23								1							1						2		2	
2/24	1																	2	1					
2/25																								

図 8-6 餌場 1 (サークル D) の時間帯別のエゾシカ出現状況

- エゾシカが撮影された時間帯、数字はその時間帯に撮影された頭数の最大値
- 作業等により人為的なく乱があった時間帯

8-5 くくりワナの実施結果

8-5-1 実施状況

モバイルカリングと小型囲いワナによる捕獲の終了後の2月21日から25日までの5日間、全部で10台のくくりワナを設置した。設置場所は、エゾシカが誘引されている餌場周辺のシカ道を中心に選定した。

見回りは午前中に行い、捕獲があった場合はその場で止め刺しの処理を行い、捕獲個体を回収した。再設置については、引き続き捕獲が期待される場合は同じ場所に設置し、捕獲が期待されない場合は、設置場所を変更した。なお、これら一連の作業は基本的に2名で実施した。



写真 8-17 くくりワナ設置風景



写真 8-18 くくりワナ設置風景



写真 8-19 注意喚起看板



写真 8-20 標識

8-5-2 捕獲結果

くくりワナの捕獲結果を表 8-5 に示す。期間中の捕獲数は 11 頭となり、1 日あたりの捕獲数は最大 5 頭、最小 1 頭であった。捕獲個体の内訳は、オス 8 頭、メス 3 頭となり、特にオス 0 歳が 6 頭と半数以上を占めた。12 ヶ所の餌場のうち 9 ヶ所に各 1-2 台設置し、すべての餌場で捕獲に成功した。

期間を通じた捕獲率（捕獲数/設置台数・日）は 0.275（11 頭/40 台・日）となり、昨年度事業（0.18）の約 1.5 倍となり、高い値を示した。

表 8-5 くくりワナの捕獲日別の捕獲内訳

捕獲日	オス			メス			計	備考
	成獣	1歳	0歳	成獣	1歳	0歳		
2月22日	0	1	0	0	0	0	1	3台空落ちあり
2月23日	0	1	3	1	0	0	5	1台空落ちあり
2月24日	0	0	2	1	0	0	3	
2月25日	0	0	1	1	0	0	2	
計	0	2	6	3	0	0	11	

表 8-6 餌場別のくくりワナの設置数と捕獲数

餌場	2月22日		2月23日		2月24日		2月25日		捕獲数計
	(設置数)	捕獲数	(設置数)	捕獲数	(設置数)	捕獲数	(設置数)	捕獲数	
餌場1			(1)	1	(1)		(1)		1
餌場2	(1)	1					(1)		1
餌場3	(2)		(2)	1	(2)		(2)		1
餌場4	(1)		(1)		(2)	1			1
餌場5									
餌場6					(2)		(2)	1	1
餌場7	(2)		(2)	1	(1)		(2)	1	2
餌場8	(1)		(1)	1					1
餌場9	(2)		(2)	1	(1)	1	(1)		2
餌場10									
餌場11									
餌場12	(1)		(1)		(1)	1	(1)		1
計	(10)	1	(10)	5	(10)	3	(10)	2	11



写真 8-21 くくりワナで捕獲されたエゾシカ

8-6 待ち伏せによる誘引狙撃の実施結果

待ち伏せによる誘引狙撃は、2月23日に餌場6で、2月24日に餌場12でそれぞれ各1回実施した。いずれもブラインドとしてかまくらを利用したが、待機している間（11時から14時）に、エゾシカが餌場に出現せず、捕獲には至らなかった。



写真 8-22 待ち伏せによる誘引狙撃実施状況

8-7 捕獲個体の記録と処理

捕獲した個体については、体重、体長、後足長、年齢、性別などを計測・記録した（写真 8-23）。

計測・記録が終了した個体は、頭部と内臓を除いた後、有効活用業者の車両（保冷車）に捕獲路線の入口で引き渡した。捕獲した37個体のうち、23頭を有効活用業者に引き渡し、取り除いた頭部と内臓、および体サイズが小さな個体とくくりワナで捕獲された個体については、夕張市の処分場に搬入して処理をした。



写真 8-23 計測・記録の実施風景



写真 8-24 有効活用業者による引取り状況

8-8 捕獲結果まとめ

捕獲事業全体の時系列の経過を表 8-7 に示す。事業は 12 月はじめから 2 月末にかけての約 3 ヶ月にわたり、その間全部で 6 回の除雪を実施し、事故なく安全に作業が行われた。

表 8-7 冬期の捕獲事業の主な経過

年月日		内容		
平成 29 年	12月1日	小型囲いワナ（サークルD）の設置		
	12月25日	除雪		
	12月26-27日	小型囲いワナ（体重計測式）の設置		
平成 30 年	1月10日	除雪		
	1月10日	餌場設置、給餌開始（週2回）		
	1月21日	本格給餌開始（以降は給餌を毎日実施）		
	1月24日	除雪		
	1月26日	現地検討会		
	1月28日	除雪		
	1月30日	夕張猟友会と現地最終確認		
	1月31日	捕獲1日目	モバイルカリング5頭捕獲	5頭引き渡し
	2月1日	捕獲2日目	モバイルカリング4頭捕獲	4頭引き渡し
	2月5日	捕獲3日目	モバイルカリング3頭捕獲	2頭引き渡し
	2月6日	捕獲4日目	モバイルカリング3頭捕獲	3頭引き渡し
	2月7日	小型囲いワナ（サークルD）移設		
	2月12日	除雪		
	2月14日	捕獲5日目	モバイルカリング1頭捕獲	（翌日に死体を回収）
	2月15日	捕獲6日目	モバイルカリング5頭捕獲	5頭引き渡し
	2月19日	捕獲7日目	モバイルカリング1頭捕獲 体重計測式1頭捕獲	2頭引き渡し
	2月20日	捕獲8日目	モバイルカリング3頭捕獲	2頭引き渡し
	2月21日	くくりワナ設置		
	2月22日	追加捕獲1日目	くくりワナ1頭捕獲 待ち伏せによる誘引狙撃	捕獲なし
	2月23日	追加捕獲2日目	くくりワナ5頭捕獲 待ち伏せによる誘引狙撃	捕獲なし
	2月24日	追加捕獲3日目	くくりワナ3頭捕獲	
	2月25日	追加捕獲4日目	くくりワナ2頭捕獲	
	2月26日	除雪		
2月27-28日	撤収作業			

捕獲は延べ 12 日間実施し、期間中の捕獲数は全部で 37 頭であった。捕獲手法別の捕獲内訳を表 8-8 に示す。捕獲手法別ではモバイルカリングによる捕獲が最も多く 25 頭、小型囲いワナの体重計測式が 1 頭、くくりワナが 11 頭となり、小型囲いワナ（サークル D）と待ち伏せによる誘引狙撃は捕獲なしであった。

捕獲個体内訳としては、オスが 19 頭（51%）、メスが 17 頭（46%）、性別不明 1 頭であった。年齢別では 0 歳が全体で 17 頭（46%）となり、高い割合を占めた。捕獲個体のうち 23 頭は、内臓と頭部を除いて有効活用業者に引き渡した。残りの 14 頭（特に体サイズが小さな個体とくくりワナによる捕獲個体）については、夕張市の処分場に搬入した。

表 8-8 捕獲手法別の捕獲内訳

捕獲手法	オス			メス			不明 (*)	計
	成獣	1歳	0歳	成獣	1歳	0歳		
モバイルカリング	3	5	3	6	1	6	1	25
小型囲いワナ（体重計測式）	0	0	0	0	0	1	0	1
小型囲いワナ（サークルD）	0	0	0	0	0	0	0	0
くくりわな	0	2	6	3	0	0	0	11
待ち伏せによる誘引狙撃	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	7	9	9	1	7	1	37

*不明は当日発見できずに翌日死体を回収した個体（性別不明の 0 歳）

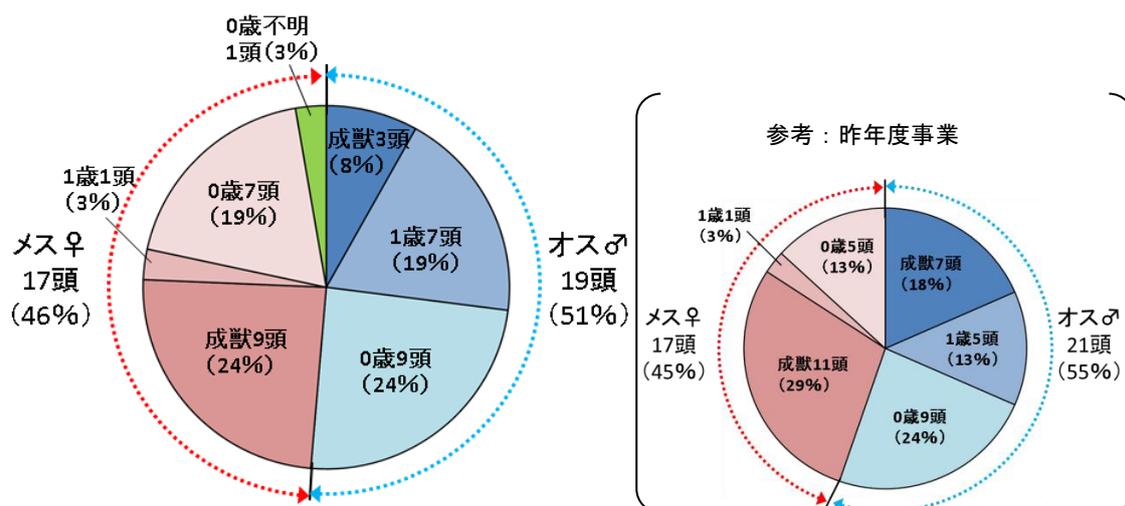


図 8-7 捕獲個体の雌雄年齢別の内訳

表 8-9 捕獲個体の計測値一覧

No.	捕獲日	捕獲場所	捕獲方法	性別	推定年齢	体重 (kg)	胸囲 (cm)	後足長 (蹄有) (左) (cm)	後足長 (蹄有) (右) (cm)	首周 (上) (cm)	首周 (下) (cm)	備考
1	1月31日		モバイルカリング	♀	成獣	実測 67	91.5	50.0	49.5	29.0	40.5	業者引き渡し
2	1月31日		モバイルカリング	♀	0	実測 84	73.0	41.0	41.0	24.0	36.0	業者引き渡し
3	1月31日	餌場6	モバイルカリング	♂	1	実測 40	82.3	43.5	43.8	29.0	36.0	業者引き渡し
4	1月31日	餌場1	モバイルカリング	♂	成獣	実測 78	100.0	51.9	52.5	41.4	47.8	業者引き渡し
5	1月31日	餌場12	モバイルカリング	♀	成獣	実測 64	85.3	47.2	48.2	30.8	37.8	業者引き渡し
6	2月1日	餌場1	モバイルカリング	♀	0	実測 38	81.0	43.0	42.5	27.5	39.5	業者引き渡し
7	2月1日	餌場7	モバイルカリング	♂	成獣	実測 64	98.5	50.5	58.0	33.0	50.5	業者引き渡し
8	2月1日	餌場7	モバイルカリング	♂	1	実測 59	97.0	48.5	48.5	32.0	45.5	業者引き渡し
9	2月1日	餌場7	モバイルカリング	♂	成獣	実測 88.5	111.0	51.5	51.0	41.5	69.0	業者引き渡し
10	2月5日	餌場7	モバイルカリング	♀	1	実測 53	89.0	47.0	47.0	29.0	41.0	業者引き渡し
11	2月5日		モバイルカリング	♂	1	実測 52	81.0	47.0	47.0	32.0	37.6	業者引き渡し
12	2月5日		モバイルカリング	♀	0	実測 23	63.9	38.5	38.5	20.4	26.0	
13	2月6日		モバイルカリング	♀	2	実測 38	87.6	44.9	45.6	30.1	44.1	業者引き渡し
14	2月6日		モバイルカリング	♀	成獣	実測 57	97.4	48.0	47.9	31.9	46.4	業者引き渡し
15	2月6日	餌場1	モバイルカリング	♂	0	実測 30	79.0	39.0	39.5	28.9	34.2	業者引き渡し
16	2月14日		モバイルカリング	不明	0			計測不能				翌日死体を回収
17	2月15日	餌場8	モバイルカリング	♀	0	実測 32	72.2	41.7	40.8	24.4	30.7	業者引き渡し
18	2月15日	餌場10	モバイルカリング	♂	0	実測 35	72.0	43.2	43.5	23.5	35.0	業者引き渡し
19	2月15日		モバイルカリング	♀	成獣	実測 62	90.4	51.2	51.1	31.6	41.3	業者引き渡し
20	2月15日	餌場4	モバイルカリング	♀	3	実測 67	97.0	47.1	47.0	32.8	45.6	業者引き渡し
21	2月15日	餌場6	モバイルカリング	♂	1	実測 47	78.8	45.6	45.4	32.8	40.6	業者引き渡し
22	2月19日	餌場6	体重計測式ワナ	♀	0	実測 34	76.5	43.0	42.7	24.8	41.0	業者引き渡し
23	2月19日	餌場1	モバイルカリング	♂	0	実測 40	80.7	44.7	45.1	30.0	55.5	業者引き渡し
24	2月20日	餌場12	モバイルカリング	♂	1	実測 63	100.9	51.2	50.9	36.9	51.7	業者引き渡し
25	2月20日		モバイルカリング	♀	0	実測 22	67.8	38.9	39.2	23.2	30.3	
26	2月20日		モバイルカリング	♀	0	実測 33	75.0	43.0	43.6	25.0	39.5	業者引き渡し
27	2月22日	餌場2	くくりワナ	♂	1	実測 64	89.4	47.8	47.5	36.2	39.8	
28	2月23日	餌場9	くくりワナ	♂	0	実測 28	72.1	42.6	42.6	26.0	35.5	
29	2月23日	餌場8	くくりワナ	♂	0	実測 33	77.1	44.7	44.6	32.0	40.0	
30	2月23日	餌場7	くくりワナ	♀	3	実測 68	100.4	48.4	49.5	35.2	59.5	
31	2月23日	餌場3	くくりワナ	♂	1	実測 46	84.3	47.5	47.3	30.5	49.0	
32	2月23日	餌場1	くくりワナ	♂	0	実測 34	75.4	42.8	42.7	27.6	35.1	
33	2月24日	餌場12	くくりワナ	♂	0	実測 27	60.4	40.0	41.0	23.4	37.5	
34	2月24日	餌場4	くくりワナ	♀	3	実測 62	98.2	49.2	49.0	33.5	55.0	
35	2月24日	餌場9	くくりワナ	♂	0	実測 33	69.0	43.0	43.0	27.1	33.1	
36	2月25日	餌場6	くくりワナ	♂	0	実測 36	82.8	42.4	42.9	29.1	46.2	
37	2月25日	餌場7	くくりワナ	♀	2	実測 52.5	93.5	46.8	46.0	31.0	55.0	